

今日から始まる

戸田第二小学校 六年 新井 千江

私は、毎朝病院の前で通学班を待っています。ある日いつものように通学班が集まるのを待っていたら、病院の手すりをふいてくれているおばさんに、

「おはよう。今日も暑いねえ。」

と声をかけられました。私はその時、なぜか

「おはようございます。」

と言えなく、頭を下げて学校に向かいました。私は学校で後悔しました。何で言えなかつたんだろうと。次の日また、あのおばさんがいました。私は、

「こんなんじゃない。」

と思っておもいきって言ってみました。

「お、おはようございます。」

そしたら、おばさんは

「おはよう。今日も暑いねえ。」

と笑顔でこたえてくれました。今では、一年生や一年生のお母さんや通学班のみんながあいさつから知り合いました。新学期もそうです。新しいクラスで友達がいなかった。そした

ら自分から、

「友達になってくれない？」

と言わないと私は一人になってしまおうと思いました。

私は、戸田市のこんな所が好きです。誰にでも笑顔であいさつをし、人間関係を深める所です。でも私はもう一つ戸田市の好きな所があります。それは助け合いです。

私の学校ではさまざまな行事があります。私は運動会で組み体操をしました。私は一人じゃできない事を友達に助けてもらいました。とてもつらかったけどそこから生まれたものがあります。それは絆という輪です。この輪は助け合いでできた輪です。

私は、明日になると今あるチャンスがなくなると考え、今日から始まるという題名にしました。私は、私が好きな戸田市をこれからも守っていきたいです。また、この作文を読んだ人が、

「今日から始まるんだ。」

と決意して、あいさつが増える戸田市や助け合いから絆の輪ができる戸田市を広めていきたいです。